

2 授業研究と協議会〈10月研究授業月間〉

保健体育科「体育」学習指導案

日 時：平成30年10月25日（木）3校時

実施場所：秋田中央高等学校第一アリーナ

授 業 者：後藤俊明 門間義範 大須賀浩

対象生徒：3年A・D組

1. 単元名 ダンス（現代的なリズムダンス）

2. 単元の目標と評価規準

【目 標】・リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができるようにする。
(技能)

・感じを込めて踊ったり、楽しさや喜びを味わいイメージを深めた表現や踊りをとおした仲間との交流や発表をすることに自主的に取り組めることができるようにする。(態度)

・ダンスの名称や用語、文化的背景と表現の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、交流や表現の仕方などを理解し、グループや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。
(知識、思考・判断)

【評価規準】

技能	態度	知識、思考・判断
感じを込めて踊ったり、皆で楽しく踊ったりして交流し、発表することができるようにする。	互いの良さを認め合い、協力して練習・交流したり、発表したりすることができるようにする。	ダンスの特性・踊りの由来と表現の仕方について知識を身につけ、グループの課題や自己の能力に応じた課題の解決を目指して、計画的な練習の仕方や発表の仕方を工夫することができるようにする。

3. 生徒の実態

女子生徒、A組25名・D組15名の選択者である。授業に対して積極的に学習、活発に活動できる生徒である。リーダー的役割を担う生徒が中心となり、お互いに協力し合いながらダンスに取り組んでいる。

4. 本時の計画（本時 16／16時間）

(1) 本時の目標

・共通の動きを習得し、仲間とともに動きを合わせて楽しく踊る。

(2) 学習の展開

(評価の観点) 技能A 態度B 知識、思考・判断C

	学習活動	指導上の留意点	評価の観点
導入 5	・集合・あいさつ ・本時の学習内容の確認	・整列させ、整容面の確認をさせる。 ・本時の学習内容の確認をさせる。 ・音響の準備、体育館全体の安全確認をさせる。	・生徒の健康状態を確認する。
展開 40	・ウォーミングアップを兼ねて前回までの踊りの確認。 (軽めに) ・それぞれのパートのリードダンサーを中心に練習 ・発表会	・互いに協力し練習しながら、アドバイスを積極的に行わせる。 ・「できた！」と実感できるよう何度も反復練習できるよう時間を設ける。 ・つまづきがないか確認し、自信が持てるよう声をかける。	・互いに協力し、積極的に練習に取り組んでいる。(B・C) ・個や群の動きを覚え楽しく表現できている。(A・B・C)
整理 5	・集合・次時の課題の確認 ・あいさつ ・後片付け	・次時の確認をさせる。	・個または群の課題についての考察ができている。(C)